

支援は御“縁”から“始”まります。私たち4人の支援専門員が“縁”あって支援をさせていただくことから『支援→始縁だより』と名づけました。



始縁だより

発行 平成22年 年末号

毎日があわただしく過ぎていき、年末がおしせまってくると今年は何をしたのかなあ？と振り返ってみますが、何をしてもなく年だけ重ねているような気がします。何も変化がないことは、本当は幸せなことなのかもしれません。

支援センターかがやきの職員は、それぞれに1年を振り返り、来年にむけて気持ちの切り替えを始めています。みなさんは今年を振り返って、どのような1年だったでしょうか？

今年はお世話になりました

2011年 元気な笑顔で会いましょう！

寅年の私からウサギ年にメッセージ！ 今年はいちちゃんこを着せてもらい感慨深いものがありました。「定年になっても頑張りよ！」と支援者の方から温かい言葉に甘え来年も頑張ってみようと思っています。1から出直してプラスの自分発見をし、エネルギー源にしていきたい

管理者 西森 柳子

政治は安定せず、景気も悪いまま。こんな厳しい状態の時こそ、たくましく、皆で助け合って良い年にしていきたいですね！

会う人を笑顔にできる自分でありたいなあ…と思う今日この頃です。来年も、皆様の多くの笑顔に出会えますように…

織田 ひとみ

今年は、私自身も子育てと親の介護で忙しく走り回ったように思います。自分の健康の大切さも痛感した1年でした。

来年は体調を整えて、元気で仕事にも取り組んでいきたいと思っています。

『忙しいときが華』頑張ります。

小田原 恵子

通所ハビリ利用者の作品「ウサギ」

今年は、体調不良や入院、家族との別れなど、踏ん張りどころの1年でした。

来年は兎年！！

私は、30代最後の年です。

まだまだ、若さを武器にジャンプ、ジャンプでいろんな状況を乗り越えていきます。

山崎 亜由美